

北九州ESDアクションプラン2021～2025(案)に対する 提出された意見及びこれに対する考え方

配布資料 3

【意見の内容】

- 1 プランの趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見
- 2 プランの今後の進め方等に対する考えを述べた意見
- 3 プランの内容や表現に対して追加や修正を求める意見
- 4 その他の意見

【意見の反映結果】

- ① 掲載済み(一部掲載を含む)
- ② 追加・修正あり
- ③ 追加・修正なし(今後の参考等とする)
- ④ その他

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
1 はじめに				
1	北九州ESDの原点は世界規模の困難な時代に立ち向かう一人一人の人間教育の場である。	このプランにおいて、ESDIは、人類が現代社会におけるさまざまな問題を自らの問題として主体的にとらえ、取り組むことで、解決につながる新たな価値観や行動変容をもたらし、持続可能な社会を実現していくことを目指して行う学習・教育活動として明記しています。	1	①
2	p2 7行目 【国連総会は… …を採択しました】とありますが、正しくは【国連総会で… …採択されました】という表現ではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
3	p2 11行目【上述のさまざまな問題は…】、15行目【上記に掲げたさまざまな問題を解決するためには…】と同様な言い回しが続くので、15行目は削除したがよいのではないのでしょうか。	ご意見のとおり、同様の言い回しであるため、15行目の「上記に掲げたさまざまな」については削除します。	3	②
4	p2 15～16行目 【自ら考えるような視点を…】とありますが、正しくは【自ら考える視点を…】という表現ではないのでしょうか。	ご意見のとおり、例示的表現よりは分かりやすいため、16行目の「ような」については削除します。	3	②

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
5	p2 31行目 【一人ひとりの自らの行動を変革し…】とありますが、正しくは【一人ひとりが自らの行動を変革し…】という表現ではないでしょうか。	ご意見のとおり、31行目の「の」については「が」に修正します。	3	②
6	p2 32行目 【より一層高まりつつあります】とありますが、正しくは【より一層高まっています】という表現ではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
7	p2 36行目 【持続可能な世界の、そして持続可能な地球の…】とありますが「世界」と「地球」の違いは何でしょうか。また、p11の26行目に同様な表現で【持続可能な社会の、そして持続可能な地球の…】とありますので、「世界」は「社会」でいいのではないのでしょうか。	ご意見のとおり、表現を統一したほうが理解しやすいため、36行目の「世界」を「社会」へ修正します。	3	②
2 取り巻く状況の変化				
1	国連サミットで採決された全会一致のSDGs17のゴール169ターゲットの達成に本協議会の役割と参加団体の活躍への讃嘆表彰は大事である。	「10 重点的に取り組む事項」の「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」において明記しているように、SDGs未来都市アワードを今後も継続して実施し、各団体の活動に発展を目指します。	1	①
2	p3 4～5行目 【…市民社会、消費者、地域の住民やNPO…】とありますが、「市民社会」、「消費者」、「地域の住民やNPO」はそれぞれどのような違いがあるのでしょうか。	さまざまな角度からみて、関係者としてのステークホルダーを表現しています。	3	③
3	p3 5行目 【…地方自治体、議会といった…】とありますが、「地方自治体」と「議会」はどのような違いがあるのでしょうか。			

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
4	p3 19行目 【ESDが質の高い教育に関するSDGsに…】とありますが、正しくは【ESDが質の高い教育に関するSDG4に…】ではないでしょうか。	ESD for 2030 roadmapには、 「ESD is widely recognized as an integral element of Agenda 2030, in particular Sustainable Development Goal 4 (SDG 4), and a key enabler of all the other SDGs.」と記載されていますので、分かりやすく修正します。	3	②
5	p3 19～20行目 【…SDGsに必要不可欠な要素であり】、21行目【SDGs達成に不可欠な実施手段である…】と同様な言い回しが続くので修正したがよいのではないのでしょうか。			
6	p3 22行目 (3)本市および本協議会における状況についてのタイトルに【本市】とありますが、北九州ESD協議会が作成するアクションプランですので【北九州市】とすべきではないでしょうか。また【本協議会における】は【本協議会における】ではないのでしょうか。	「本市」の表現については、ご意見として承ります。 「本協議会における」については、ご意見のとおり修正します。	3	②
7	p4 1～3行目 【特定非営利… …SDGs大賞を受賞するなど】とありますが、北九州ESD協議会自らが主催する表彰制度の受賞を実績であるかのように掲載するのは陳腐であり、滑稽に見えます。削除するべきではないのでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
8	p4 9行目 【…地域・国を越えた交流が…】とありますが、新型コロナの流行により起こった新たな動きなので、これまでと同様な「交流」ではなく「新たな交流」とした方がよいのではないのでしょうか。また、「地域・国」の順序は通常「国・地域」ではないのでしょうか。	「新たな交流」については、ご意見のとおり追加します。 「地域・国」については、ご意見として承ります。	3	②
3 アクションプランの策定にあたって				
1	ESDとSDGsは同じ比重の活動、推進でないといけません。ESDカフェは“プラン策定”のためでなく、意見交換の場の設定をお願いしたいです。	ご意見のとおり、会員からのご意見でも会員同士の交流会や意見交換を望む声が多くありました。このプランの「10 重点的に取り組む事項」の「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」において、気軽に語り合える情報交流会など交流の活発化を推進していきます。	2	①

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
2	p4 14～15行目 【2020年度中に… …改訂されました】とありますが、2020年度中にすでに起こったことであるならば、【2020年〇月に…】とすべきではないでしょうか。	現時点で、策定日が確定していませんでしたので、標記のように表現しています。	3	③
3	p4 17～21行目 【…さまざまな課題を抱えており、それらを解決のため…】とありますが、アンケート調査やワークショップ、トークセッションなどは当アクションプラン策定のために行ったのであって課題解決のためではありません。訂正すべきではないでしょうか。 また【パブリックコメントなど… …意見交換を進めて】とありますが、パブリックコメントは広く一般から意見を求める手続きであり意見交換を行うものではありません。削除すべきではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
4	p4 22行目 【これら国内外の計画を基に】とありますが、当アクションプランの基となった国外の計画について記述がありません。具体的な国外の計画とはなんですか。	14行目に記載している「ESD for 2030」及び「持続可能な開発のための教育(ESD)国内実施計画」です。	3	①
4 これまでの成果と課題				
1	(1)成果 ②ステークホルダー別取り組み 表彰制度の見える化とともに、市民センター事業の取り組みの拡大は、ESD人材発掘の場で、市民センター館長の力量と合わせて市民センターで実行委員会を立ち上げて多様なステークホルダーとの交流ができやすくなること、今後の発展のカギです。	「10 重点的に取り組む事項」の「1 会員による自主的な取り組みの促進」において明記しているように、地域・コミュニティでの多様な学びの場づくりなどにおいて参考にさせていただきます。	2	③
2	(2)課題 様々ありますが、協議会と各ステークホルダーの連携の密さ、キャッチボールが双方大切。コロナ禍においては尚いっそうです。	「10 重点的に取り組む事項」の「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」において明記しているように会員同士の情報共有を進め、交流の活発化を推進してまいります。	2	①

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
3	p5 2行目 【「推進体制・事務局」を定め…】とありますが、正しくは【「推進体制・事務局」と定め…】ではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
4	p5 23～25行目 【…においては、重点的に取り組む…。また、…規定されている指標の達成状況…】とありますが、p6以降の書き振りに合わせて【…においては、13の事業を行い、指標の達成状況…】という表現にすべきではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
5	p5 25～28行目 【ESD活動団体との交流数】は目標を達成したとありますが、検討会の資料によると2014年は17件、2017年は6件、2019年は9件と減少傾向にあるにもかかわらず「目標達成」と言えるのはなぜでしょうか。	最終年(2019年)の目標値として「2017年比3件増」としており、2017年に6件だったものが、2019年では9件と3件増加したためです。	3	③
6	p6 9行目 【ESDコーディネーター研修受講者による年間活動件数】について、どのように集計されたのでしょうか。	全市民センターで実施したESDコーディネーター研修の延回数です。	4	④
7	p6 22行目 【「ESD実践の手引き」等を活動した教員等への…】とありますが、正しくは【「ESD実践の手引き」等を活用した教員等への…】ではないでしょうか。	ご意見のとおり、「活用した」に修正します。	3	②
8	p7 1～3行目 【企業研修の参加者は年々増加傾向にあります】とありますが、一昨年度は参加企業がなく研修を取り止めにしました。訂正すべきではないでしょうか。	2018年に実施したSDGs社内リーダー育成講座は、2019年の講座は開催されませんでしたが、市内企業へ出前講座を実施しました。また、2019年は官公庁・企業向け“SDGs実践”セミナーを開催するなど参加者は増加傾向にあります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
9	<p>p7 10～11行目 【北九州市と共催して、…研修を実施してきました】とありますが、どの程度の実績があるのか確認したいので、行政に対して行った研修の開催日時、場所、講師名、研修内容及び各参加者数を教えてください。</p>	<p>・2018.4.24(火)市民センター新任館長研修(市役所本庁)(講師:環境学習課ESD推進係長)40名 ・2019.4.16(火)市民センター新任館長研修(生涯学習総合センター)(講師:環境学習課ESD推進係長)30名 ・2019.5.15(水)環境局職員研修(市役所本庁)(講師:環境学習課ESD推進係長)132名 ・2019.11.29(金)市民センター館長等研修(生涯学習総合センター)(講師:NPO法人好きっちゃ北九州理事入門真生氏)109名</p>	4	④
10	<p>p7 10行目、14行目 10行目【北九州市と共催して…】、14行目【北九州市と協働して…】と異なる表現が用いられています。統一すべきではないでしょうか。</p>	<p>10行目の「共催」とは、研修の「共催」であり、14行目の「協働」とは取り組みの「協働」であるため、異なる表現と考えます。</p>	3	③
11	<p>p7 22～25行目 【事務局体制も… …その結果、2017年には… …大臣表彰を受賞し】とありますが、総務大臣表彰の受賞理由は、まなびとステーションに移る前までの地道なESD活動に対する評価です。このように誤解を招くような記述は、即刻、削除すべきではないでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③
12	<p>p8 11行目 p9 12行目 p8の11行目【ユースと教育機関や他の…】、p9の12行目【今まで得た成果であるユースの活動を】とありますが、旧アクションプランにおいて「ユース」は定義されていません。ここでの「ユース」とは何を指しているのでしょうか。また、p6に記載があるサブコーディネーターのことであるならば、そのように表示するべきではないでしょうか。</p>	<p>前アクションプランの「6 重点的に取り組む事項」の「2 ステークホルダー別取り組み」の(2)多様な教育の場において、「グローバル化が著しく進展する現代において、次世代を担う人財育成手法としてESDの役割は重要になっています。また、GAPにおいて「ユース」は、ESDを通じて持続可能なまちづくりのための変革を進める上で、重要なステークホルダーとされています。そのため、多様な教育の場にESDが浸透するよう取り組みを推進します。」と記載されています。</p>	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
13	p8 旧アクションプランにおいて、会員の情報共有及び相互交流の場であるはずの「ツキイチの会」が本来の目的を果たさず、北九州市立大学プロモート実習生の授業となっていることも課題の一つである。	ご意見として承ります。	3	③
14	p8 30行目 【今後は周知・内容の方法の改善の検討が必要です】とありますが、文章として意味が不明です。正しく修正すべきです。	ご意見として承ります。	3	③
15	p9 4行目 【市民センター等を拠点として】とありますが、市民センターを利用する市民は限定的で固定化していると思われます。市民センターでどのような広がりが考えられますか。	地域コミュニティとして、市民センター等と考えます。 また、若い世代との意見交換など交流や、学校、保護者などと連携した次世代の育成が望まれていると考えます。	3	③
16	p9 10～11行目 【協働してSDGsの視点を踏まえた…】とありますが、北九州ESD協議会が推進すべきなのは「ESDの視点を踏まえた」ではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
17	p9 10～11行目 【協働してSDGsの視点を踏まえた…】とありますが、ここで言うSDGsの視点とは具体的に何ですか。	北九州市教育委員会「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」において明記されています「SDGsの視点を踏まえた学校教育」と併せた推進が必要と考えています。	3	③
18	p9 12行目 【今まで得た成果であるユースの活動】とありますが、具体的にどのような成果がもたらせられたのですか。	「4 これまでの成果と課題」の「1 重点的取り組み事項とその結果」の「②ステークホルダー別取り組み」の「多様な教育の場」をご参照ください。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
19	p9 13～14行目 【次世代育成が進展していきます】とありますが、文章として意味が不明です。正しく修正すべきです。	ご意見のとおり、「次世代育成を進展させていきます」と修正します。	3	②
20	p9 19～21行目 若い世代と企業とが出会う場の提供を行うような内容となっています。この内容については、運営委員会において削除するよう運営委員から指示があったはずですが。表現を少し変えてはいるものの、なぜ学生の「青田刈り」に通じるこの文章を残しているのでしょうか。事務局が故意に処理していないのでしょうか。即刻、削除すべきです。	SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。	3	③
21	p9 24～25行目 【今後本協議会が、行政職員の… …関わっていくか検討し】とありますが、p7では行政職員に対する研修をすでに行ったとあります。矛盾していませんか。	ご意見として承ります。	3	③
22	p9 28～31行目 【会員間のネットワークやコミュニケーションが十分でなかった】と言っているのに、【会員等の主体的な活動を一層推進する】のは矛盾していませんか。	ご意見として承ります。	3	③
23	p9 28～31行目 旧アクションプランにおいて、会員間のネットワークやコミュニケーションであるはずの「ツキイチの会」が本来の目的を果たさず、北九州市立大学プロモート実習生の授業となっていることも課題の一つである。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
24	p9 32行目 【現体制では、プロジェクトの枠組みにとらわれて、広がりには限界がある】とありますが、以前は新規に会員が入会する場合には所属するプロジェクトを選んでいました。プロジェクトに所属することで疎外感を防ぎ、会員同士のコミュニケーションの充実を図ることを目的としていたからです。最近では新規入会時のプロジェクトの選択を行わなくなっており、他の会員とのコミュニケーションが図られていないのではないのでしょうか。	新規に会員が入会する場合、事務局で、協議会のパンフレット等で協議会の仕組み(当然、プロジェクトの内容)を直接説明しています。その結果、入会してすぐに、プロジェクトで活躍している方もいます。直接、本人に説明することで、他の会員とのコミュニケーションも図られています。	4	④
25	p9 36行目 【…交流も実施してきました】とありますが、課題として捉えられていません。正しく修正すべきです。	ご意見として承ります。	3	③
26	p9 37行目 【九州地方活動支援センターと協働し、ESD推進のための実践拠点支援事業を実施し…】とありますが、どのような事業を行ってきたのか具体的に教えてください。	「地域ESD拠点間連携の場づくり地域ESD学びあいフォーラム」や「地域ESD拠点ネットワーク交流会」などにおいて、交流を深め、情報交換等を行っています。	4	④
27	p9 38行目 【…環を広げてきました】とありますが、課題として捉えられていません。正しく修正すべきです。	ご意見として承ります。	3	③
28	p10 5～6行目 【拠点の意義が変化しつつあるなかで、持続可能な拠点のあり方の検討が望まれます】とありますが、本協議会は北九州市の税金から負担金として活動費を受け取っており、そのうち家賃、光熱費等の固定費に年間1,000万円近く費やしています。文科省の10大学連携補助事業も終わり、まなびとに拠点を置く意味が無いように税金の無駄でもあります。拠点移転に対する迅速な対応を望みます。	「10 重点的に取り組む事項」の「4 協議会の推進体制と活動拠点のあり方」に明記しているように持続可能な社会のための方策と拠点の検討を進めていきます。	3	①

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
29	p7 11～14行目 「北九州市は、2018年に「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定され、その後、「北九州市SDGs未来都市計画」を策定し、環境・経済・社会を中心とした三側面に関するあらゆる施策にSDGs達成に向けた視点を盛り込み実施しており」を削除してはどうですか。	ご意見として承ります。	3	③
30	②の地域・ネットワークづくりでは、あまりESDの事を知らない方でも分かるようにYoutubeのような動画サイトを利用し普及・啓発・発信・ネットワークづくりが出来るのではないかと若者も理解がしやすいと思う	北九州ESD協議会チャンネルがyoutubeにございますが、「10 重点的に取り組む事項」「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」で明記しているように、情報発信の方法を検討していく上で参考とさせていただきます。	2	③
5 目指す北九州の姿				
1	北九州の目指す街の姿は全地域・全自治体の理想とするところ。役割の明確さがあってこそ急速に発展すると思う。特に“行政”の後押しは大きな力となります。	ご意見のとおり、各ステークホルダーの役割を学び、理解し、相互に高め合い、深め合う学びを進めていきます。	1	①
2	p11 タイトルに【目指す北九州の姿】とありますが、正しくは【目指す北九州ESDの姿】なのではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
3	p11 本ページの内容は「ESD協議会が目指す北九州の姿」なのか、「北九州市が目指す北九州の姿」なのか、明確になっていません。内容を精査したうえで全面的に訂正するべきではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
4	p11 本ページには「北九州」「北九州市」「北九州地域」という言葉が混在しています。用いる言葉の意味をしっかりと考えるべきです	ご意見として承ります。	3	③
5	p11 28行目 【北九州地域の良い現在と未来に向けて】とありますが、文章として意味が不明です。正しく修正すべきではないでしょうか。	ご意見のとおり、「北九州地域のより良い現在と未来に向けて」に修正します。	3	②
6	p11 29～30行目 【共有する】とありますが、正しくは【協働する】という表現ではないでしょうか。仮に「共有する」とするならば何を共有するのでしょうか。	前アクションプランの「1 北九州ESDが目指すもの」をご参照ください。	3	③
7	p12 本ページ「各ステークホルダーの役割り」は、前頁と内容のつながりもなく唐突すぎて必要ないと思われます。ページを削除してはどうでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
8	p12 本ページ「各ステークホルダーの役割り」を明確に示すことで、他の事には首を突っ込むなどということでしょうか。協議会としての合議制、協働・連携は必要ないということでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
9	p12 1行目と6行目と14行目 1行目【持続可能な社会やまちづくりの必要性…】、6行目【地域づくりを目指します】、14行目【まちづくりを目指す】とありますが、ESDは“まちづくり”ではなく“ひとづくり”を目指す概念です。正しく修正すべきではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
10	p12 8行目 【企業の本来の業務を持続可能な社会づくりと調和させ】とありますが、これは北九州ESD協議会が行うべき内容でしょうか。	SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。	3	③
11	p12 8～9行目 【特に次世代と企業が共に学び成長していきます】とありますが、なぜ次世代と企業がだけが共に成長する必要があるのでしょうか。北九州市立大学プロモート実習生の就職斡旋を協議会が行うということでしょうか。			
12	p12 8～9行目 【特に次世代と企業が共に学び成長していきます】とありますが、次世代とはどの年代のことですか。大学生だけを対象としているように読み取れます。	「10 重点的に取り組む事項」の「3 次世代の育成」に明記しているように、年齢にこだわることなく、自発的に楽しく学び、活動して、次世代を作り上げていく人材の育成を図ります。	3	③
13	p12 11～12行目 【次世代を育成していきます】とありますが、ステークホルダーとしての教育機関が成すべきことは学校教育だけではなく社会教育、生涯教育などもあります。SDG4が目指すのは学校教育だけでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
14	p11 6行目 【SDGs未来都市北九州の未来戦略(ビジョン)】を【北九州市のSDGs戦略(ビジョン)】へ修正をお願いします。	ご意見のとおり修正します。	3	②
15	p11 10行目 北九州市SDGs未来都市計画第2版を北九州市のSDGs未来都市計画(2021～2023)へ修正をお願いします。	ご意見のとおり修正します。	3	②

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
6 北九州ESDの将来ビジョン				
1	北九州の目指す街の姿は全地域・全自治体の理想とするところ。役割の明確さがあってこそ急速に発展すると思う。特に“行政”の後押しは大きな力となります。(再掲)	ご意見のとおり、各ステークホルダーの役割を学び、理解し、相互に高め合い、深め合う学びを進めていきます。	1	①
2	p13 本ページは「北九州ESDの将来ビジョン」について述べる章であるはずですが、(1)～(4)は5年後の北九州地域のあるべき姿とは思えません。3回目のESDカフェは何のために行ったのでしょうか。ここには会員の意見が全く反映されていません。内容を精査し、再考すべきです。	ご意見として承ります。	3	③
3	p13 10行目 ステークホルダーが【それぞれの役割をふまえて行動する】とありますが、各ステークホルダーはその垣根を越えて協働・連携するべきなのではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
7 北九州方式ESDとは				
1	環境問題克服から市民先導で拓げてきた歴史は将来にわたり、環境だけではなく生きる全ての安定・幸福のため各々の立場で貢献していく	ご意見のとおり、市民主体の取り組みにより、自主的・継続的にESD活動を実施していきます。	1	①
2	p14 1行目 【ESDが目指す「持続可能な社会」づくり】とありますが、確かにESDは持続可能な社会を目指しますが“まちづくり”ではなく“ひとづくり”ではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
3	p14 9～10行目 【従来から北九州ESDの特徴である「市民主体」の取り組み… …実施していきます】とありますが、現在の北九州ESD協議会の活動には市民の姿が見え難くなっています。もう一度「市民主体」の北九州ESDを取り戻すべきではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
8 基本事項				
1	環境問題克服から市民先導で拓げてきた歴史は将来にわたり、環境だけではなく生きる全ての安定・幸福のため各々の立場で貢献していく(再掲)	ご意見のとおり、市民主体の取り組みにより、自主的・継続的にESD活動を実施していきます。	1	①
2	p14 15行目 【北九州市を中心に、周辺圏域なども含め、広域に…】とありますが、北九州ESDの対象地域は具体的にどの市町村でしょうか。考え方としては「北九州連携中枢都市圏」や「北九州・京築地域」などあると思います。	九州地方環境パートナーシップオフィスとの情報共有など、ESDの推進を図るために様々な団体と連携をとります。国立夜須高原青少年自然の家(朝倉郡筑前町)はESD協議会の団体会員に登録されております。	4	④
9 アクションプランの方向性				
1	素晴らしい方向に必ず進むと思います	ご意見ありがとうございます。	1	④

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
2	<p>p15 3行目 【SDGsの活動の活発化が予想される企業との連携に取り組めます】とありますが、文章の意味が分かりません。「SDGsの活動の活発化が予想される企業」とはどのような企業なのでしょうか。また、それはどのように判断するのでしょうか。</p>			
3	<p>p15 3行目 【SDGsの活動の活発化が予想される企業との連携に取り組めます】とありますが、なぜ「SDGsの活動の活発化が予想される企業」とだけ連携しなければならないのでしょうか。</p>	<p>SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。</p>	3	③
4	<p>p15 3行目 【SDGsの活動の活発化が予想される企業との連携に取り組めます】とありますが、p9やp12にあるような次世代と企業との出会いの場づくり、就職斡旋につながるものなのでしょうか。</p>			
5	<p>p15 3行目 【SDGsの活動の活発化が予想される企業との連携に取り組めます】とありますが、“特に”と強調されています。北九州ESD協議会がESDを推進していくうえでどのような利点があり、このことに力を入れる正当な理由とはなんのでしょうか。</p>			
6	<p>p15 11行目 p4の9行目と同様に【…地域・国を越えた交流が…】とありますが、新型コロナの流行により起こった新たな動きなので、これまでと同様な「交流」ではなく「新たな交流」とした方がよいのではないのでしょうか。また、「地域・国」の順序は通常「国・地域」ではないのでしょうか。</p>	<p>「新たな交流」については、ご意見のとおり追加します。 「地域・国」については、ご意見として承ります。</p>	3	②

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
7	<p>p15 18～19行目 【特に、将来の北九州を担う次世代が、活発にSDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等と協働するなど次世代の育成に力をいれて、北九州の未来のまちづくりに取り組んでいきます】とありますが、p9やp12にあるような次世代と企業との出会いの場づくり、就職斡旋につながるものなのでしょうか。</p>			
8	<p>p15 18～19行目 【特に、将来の北九州を担う次世代が、活発にSDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等と協働するなど次世代の育成に力をいれて、北九州の未来のまちづくりに取り組んでいきます】とありますが、本ページ3行目ではただ単に企業との連携となっています。地域・団体・企業等とは矛盾しており整合性が取れていません。本アクションプランの信ぴょう性が問われます。</p>	<p>SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。</p>	3	③
9	<p>p15 18～19行目 【特に、将来の北九州を担う次世代が、活発にSDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等と協働するなど次世代の育成に力をいれて、北九州の未来のまちづくりに取り組んでいきます】とありますが、文章の意味が分かりません。「SDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等」とはどのような組織なのでしょうか。また、それはどのように判断するのでしょうか。</p>			
10	<p>p15 18～19行目 【特に、将来の北九州を担う次世代が、活発にSDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等と協働するなど次世代の育成に力をいれて、北九州の未来のまちづくりに取り組んでいきます】とありますが、“特に”と強調されています。北九州ESD協議会がESDを推進していくうえでどのような利点があり、このことに力を入れる正当な理由とはなんのでしょうか。</p>			
11	<p>p15 18～19行目 【特に、将来の北九州を担う次世代が、活発にSDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等と協働するなど次世代の育成に力をいれて、北九州の未来のまちづくりに取り組んでいきます】とありますが、確かにESDは持続可能な社会を目指しますが“まちづくり”ではなく“ひとづくり”ではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
12	<p>p15 18～19行目 【特に、将来の北九州を担う次世代が、活発にSDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等と協働するなど次世代の育成に力をいれて、北九州の未来のまちづくりに取り組んでいきます】とあり、若い世代と企業とが出会う場の提供を行うような内容となっています。この内容については、運営委員会において削除するよう運営委員から指示があったはずですが、表現を少し変えてはいるものの、なぜ学生の「青田刈り」に通じるこの文章を残しているのでしょうか。事務局が故意に処理していないのでしょうか。即刻、削除すべきです。</p>	<p>SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。</p>	3	③
13	<p>p15 22行目 【2006年に寺坂カタエ代表、三隅佳子副代表を中心として設立された本協議会】とありますが、このお二人はまさに北九州ESD協議会の歴史そのものであります。なぜこのような場所に名前が出てくるのでしょうか。もっと冒頭の「はじめに」や「取り巻く状況の変化」で述べるべき名前ではないのでしょうか。お二人の扱いが酷過ぎます。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③
14	<p>p15 22行目 【2006年に寺坂カタエ代表、三隅佳子副代表を中心として設立された本協議会】とありますが、正しくは【寺坂カタエ前代表、三隅佳子前副代表】という表現ではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③
15	<p>p15 25行目と33行目 25行目に【持続可能な社会の実現】、33行目に【持続可能な社会の構築】とありますが、「実現」と「構築」の違いは何ですか。表現を統一する必要はないのでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
16	p15 29行目 p3と同様に【ESDは質の高い教育に関するSDGsに…】とありますが、正しくは【ESDは質の高い教育に関するSDG4に…】ではないでしょうか。	ESD for 2030 roadmapには、「ESD is widely recognized as an integral element of Agenda 2030, in particular Sustainable Development Goal 4 (SDG 4), and a key enabler of all the other SDGs.」と記載されていますので、分かりやすく修正します。	3	②
17	p15 29～30行目 p3と同様に29行目【…SDGsに必要不可欠な要素であり】、30行目【SDGs達成に不可欠な実施手段です】と同様な言い回しが続くので修正したがよいのではないのでしょうか。			
18	p15 32行目 【SDGsクラブと連携して、ESDをさらに強化し】とありますが、SDGsクラブ側にESDを強化しようという考えはあるのでしょうか。片思いばかりでは仕方ないと思います。	ご意見として承ります。	3	③
19	p15 32行目 【より公平で…】とありますが、この言葉はなぜ必要なのでしょう。必要であれば削除願います。	ご意見として承ります。	3	③
20	p15 本ページには「SDGsの達成を目指す」、「SDGs17の目標を意識した取り組み」等といった内容が書かれています。北九州市としてSDGsの達成を目指すのはいいとしても、本アクションプランは北九州ESD協議会のものです。“ESDはSDGs達成のための人づくりである”とよく言われていますが、北九州ESD協議会のアクションプランとして記載すべきことは「SDGsの達成を目指す」ではなく、「ESDの推進」なのではないのでしょうか。また、「SDGsの達成を目指す」ためには先ず「ESDの推進」が必要です。順序が違っていませんか。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
21	p16 3行目 【みんなで広げよう つながろう】とありますが、ここまで一度もこの概念は述べられていません。どこから出てきた考えなのでしょう。	本協議会の以前のパンフレットのキャッチコピーとして使用されていた類似のフレーズで、ESDカフェで取り上げられていたご意見です。	4	④
22	p16 5行目 【誰一人取り残さない学び】とありますが、この段落の内容は「誰一人取り残さない学び」についての記載がありません。内容を追加すべきです。	2020年9月第3回運営委員会で検討された内容です。	3	③
23	p16 7行目 【SDGs17の目標に対応するあらゆる分野】とありますが、広義の環境教育としてのESDは人権教育、ジェンダー教育、健康教育、保健教育、福祉教育、自然環境教育などあらゆる分野にまたがる教育であり、逆に17項目だけでは捉えられない広い範囲を網羅しています。	ご意見として承ります。	3	③
24	p16 7行目 【資質や能力が向上し、発達するような…】とありますが、「発達する」というのは何が発達するのでしょうか。文章の意味が不明です。	ご意見のとおり、分かりやすい表現に修正します。	3	②
10 重点的に取り組む事項				
1	娘の通う幼稚園は、SDGs活動に熱心に取り組んでおり、嬉しそうに幼稚園の出来事を話してくれます。私も家庭教育学級の出前講座などを利用して、娘に負けないようにSDGsについて勉強して、取り組んでいきます。	このプランにおいて、「次世代の育成」は重点的に取り組む事項としており、その中でこれまで協議会として連携の少なかった「子育て世代との協働による次世代育成」について今後強化していきます。	1	①

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
2	海岸漂着ゴミ清掃に参加した高校生ですが、その際にESDの活動内容を初めて知りました。このプランでは、特に次世代の育成に力を注いでいくのだと感じました。高校生がもっと参加できるイベントを増やして欲しいと思います。私も住み続けれるより良い街にするために、身近なところから自分で出来ることを行っていきます。	ご意見のとおり、このプランにおいて、「次世代の育成」は重点的に取り組む事項としており、国連においても国内実施計画においても重点事項にあげられております。自発的に楽しく学び、活動して、次世代を創り上げていく人材の育成を図ります。	2	①
3	市民センターで実施した出前講座に参加して、なぜ「もったいない」を推奨するかを根本的に教えていただいた。身近な節電や食品ロス削減に取り組んでいきたい。ESD協議会もこのような講演会を多く開催し、多くの人に知ってもらう努力をしてほしい。	ご意見のとおり、「ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」において、「あらゆる世代の人たちの学びの機会となる出前講座」は、前プランの振り返りにおいても効果が大きいと考えられており、今後は普及の場を広げ、多くの市民と学びの機会を共有していきます。	2	③
4	2006年の協議会の発足から共に活動してきました。だからと言って、変化変化の時代、見えないところもたくさんありますが、詳細にわたり掲げたテーマはこれ以上の方針の明確さはありません。あとは、いつも動く“人間”がテーマ。楽しく、魅力ある仲間の輪が広がることです。	ご意見のとおり、これまでの会員の取り組みをさらに発展できるように、連携を図り、協働を進めてまいります。	1	①
5	持続可能な社会の実現のため、会員内外の接点をつくり、ESDの周知・発信には選択肢が広がる新しいチームの導入は必要と考えます。	ご意見のとおり、会員の自主的な取り組みの促進として、チーム体制として、会員相互の連携を進めていきます。	1	①
6	多様な社会課題解決のキッカケづくりになるのではと考えています。	ご意見のとおり、多様な社会課題の解決し、持続可能な社会の実現を図っていきます。	1	①
7	更なる見える化を促進させる為、ホームページ等に運営委員会・役員会のメンバー紹介があっても良いのではと考えています。	「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」で明記しているように、情報発信の方法を検討していく上で参考とさせていただきます。	2	③
8	持続可能な社会の実現のため、会員内外の接点をつくり、より進化・深化させ地域循環共生には選択肢が広がる新しいチームの導入は必要と考えています。	ご意見のとおり、会員の自主的な取り組みの促進として、チーム体制として、会員相互の連携を進めていきます。	1	①

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
9	市民センターを含め出前講座の認知が低いように感じています。ホームページの目立つ箇所に改善、YouTubeチャンネル登録、会員内外を含め関係諸機関にも更なる周知・発信が必要と考えています。	「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」で明記しているように、情報発信の方法を検討していく上で参考とさせていただきます。	2	③
10	多種多様な会員内外から講師または受講生として次世代の育成に向けて(仮)北九州版ESD・SDGsスクール(教室)があっても良いのではと考えています。	「3 次世代の育成」で明記しているように、新たなプログラム等を検討していく上で参考とさせていただきます。	2	③
11	更なるダイバーシティの促進・多様な社会課題解決のキッカケづくりになるのではと考えています。	ご意見のとおり、多様な社会課題の解決し、持続可能な社会の実現を図っていきます。	1	④
12	更なる国際交流促進のため、オンラインも含めた韓国以外の交流(留学生も含む)も必要と考えます。	「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」で明記しているように、国際交流を検討していく上で参考とさせていただきます。	2	③
13	現状のプロジェクトでは選択肢が限られているように感じています。持続可能な社会の実現のため、会員内外の接点をつくり、より進化・深化させ地域循環共生には選択肢が広がる新しいチームの導入は必要と考えます。	ご意見のとおり、会員の自主的な取り組みの促進として、チーム体制として、会員相互の連携を進めていきます。	1	①
14	p17 「重点的に取り組む事項」として“チーム制”に関する記述がありますが、アクションプランに記載する内容とは思えない程にルールなど細かな内容まで書かれています。アクションプランという性格から考えた場合、ここまで詳細に掲載する理由は何でしょうか。	今度のアクションプランでの新しい取り組みですので、具体例を示して説明しています。	3	③
15	p17 23行目 【活動を例示しています】とありますが、表示手法が他の重点項目と同様であるため、見た目では“例示”であると思えません。しっかりと“例示”であることが分かるように表示すべきではないでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③
16	p17 23行目 【これまで実績や…】とありますが、正しくは【これまでの実績や…】ではないでしょうか。	ご意見のとおり、「これまでの実績」に修正します。	3	②

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
17	p18 9行目 【地域外に全体で取り組んでいきます】とありますが、正しくは【地域外との交流を全体で取り組んでいきます】ではないでしょうか。	ご意見のとおり、「地域外との交流を全体で取り組んでいきます」に修正します。	3	②
18	p19 【企業とユースをつなぎ、北九州のまちづくりについて考える】とありますが、p9やp12、p15にあるような次世代と企業との出会いの場づくり、就職斡旋につながるものなのではないでしょうか。	SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。	3	③
19	p19 【企業とユースをつなぎ、北九州のまちづくりについて考える】とありますが、見学会やワークショップを行うことのどこがESDなのでしょう。			
20	p19 【企業とユースをつなぎ、北九州のまちづくりについて考える】とありますが、文章の意味が分かりません。「SDGsに取り組むと予想される地域・団体・企業等」とはどのような組織なのでしょう。また、それはどのように判断するのでしょうか。			
21	p19 【企業とユースをつなぎ、北九州のまちづくりについて考える】とありますが、北九州ESD協議会がESDを推進していくうえでどのような利点があり、このことに力を入れる正当な理由とはなんなのでしょう。			
22	p19 【企業とユースをつなぎ、北九州のまちづくりについて考える】とありますが、確かにESDは持続可能な社会を目指しますが“まちづくり”ではなく“ひとづくり”ではないのでしょうか。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
23	<p>p19 【企業とユースをつなぎ、北九州のまちづくりについて考える】とあり、若い世代と企業とが出会う場の提供を行うような内容となっています。この内容については、運営委員会において削除するよう運営委員から指示があったはずですが、表現を少し変えてはいるものの、なぜ学生の「青田刈り」に通じるこの文章を残しているのでしょうか。事務局が故意に処理していないのでしょうか。即刻、削除すべきです。</p>	<p>SDGsは持続可能でより良い世界を目指して世界全体で取り組むべき17の目標で、多くの企業が社会貢献活動として取り組んでいます。「SDGs未来都市」に選定された北九州市を代表する地域企業とユースが連携し、お互いに理解することは、将来の担い手を創る人材育成を図るESDの観点からも重要な取り組みであると考えます。</p>	3	③
24	<p>p19 * 子どもへの意識的な保育者の関わりが必要 (SDGs4.2) すべての乳幼児が質の高い発達支援やケア、就学前教育を受けられるようにするために、子どもと関わる全ての者の保育の質を高めることが必要である。</p> <p>(SDGs5.1) 保育園で生活する中で、子どもの小さな喧嘩でも平和を覚える機会として捉え、ジェンダー平和の促進を心がけた関わりを持つ。</p> <p>(SDGs12.2)(SDGs12.5) 天然資源の持続可能な管理と効率的な利用を実現するために、廃材を使った玩具の制作や遊びを通して、資源の有効な使い方を年齢に合わせて伝えていくことが必要と考える。</p> <p>(SDGs12.3) 食品ロスを減らすために、丁寧に食育を行い、子ども自らが考える力を養えるようにする。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	2	③
11 成果指標および活動指標				
1	<p>p21 表中の“現状(2020)”が空欄のままである。製作途中であり、パブリックコメントに付する内容となっていないと思われます。内容を精査し直し、改めてパブリックコメントに付するべきであると考えます。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
2	表中に【SDGsに普及活動件数】とありますが、正しくは【SDGsの普及活動件数】ではないでしょうか。	ご意見のとおり、「SDGsの普及活動件数」に修正します。	3	②
3	表中に【ユースの活動参加者数】とありますが、参加者数の集計はユースの人数ですか、一般参加者の人数ですか。	「10 重点的に取り組む事項」の「3 次世代の育成」にあたる、ユース世代(高校生～35歳)を想定しています。	4	④
4	表中に【ユースの活動参加者数】とありますが、ここでいう“ユース”とは北九州市立大学のプロモート実習生が授業として行う「ツキイチの会」の事でしょうか。	「10 重点的に取り組む事項」の「3 次世代の育成」にあたる、ユース世代(高校生～35歳)を想定しています。	4	④
5	表中の【企業とユースの連携(参加者数)】はこれまでの経緯から削除願います。	ご意見として承ります。	3	③
12 概要版				
1	本編と同様に修正をお願いします。	上記において、修正と判断したものは修正します。	3	②
2	【SDGs未来都市北九州の未来戦略(ビジョン)】を【北九州市のSDGs戦略(ビジョン)】へ修正をお願いします。	ご意見のとおり修正します。	3	②
13 その他				
1	事務局の対応に感謝です。本当にご苦労様です。ここまでのまとめに関して特に異論はありません	ご意見ありがとうございます。	1	④
2	ただ北九州市民約95万人の内、このアクションプランに関心がある人はどれくらいいるでしょうか？	このプランに対して、21人・団体の方から、140件のご意見をいただきました。	4	④

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
3	市民センター等を中心に地域活動を行っているものとして議論が難しすぎると常々感じています。	ご意見のとおり、会員から「ESDが難しい、分かりにくい」というご意見もあり、ESDの認知度が上がっていない理由でもあり、今後分かりやすい活動が必要であると考えております。	1	③
4	ESDを意識していなくとも実質的に素晴らしいESD活動を推進中の皆様への配慮が今後更に必要と思います。	「4 これまでの成果と課題」の「②ステークホルダー別取り組み」の「地域・ネットワークづくり」において、今まで行っていた活動がESDの視点を持ったものと気づく人が広がっているとあるように、ESD活動を推進されている方々と共に、より発展させていく必要があると考えております。	2	③
5	もっと北九州ESD協議会会員は3現主義(現地、現物、現象)への配慮が必要と思います。議論ばかり先行して、実行が伴っていないのでは・・・と懸念する機会が時々あります	「6 北九州ESDの将来ビジョン」のスローガンにあるように、自足可能な地球について、それぞれの個人・団体・組織等が「学び合い」「考え合い」、最終的に「行動すること」が最も重要なことであると考えております。	2	①
6	現在の各プロジェクトの活動は重要ですが、各地域活動の良さを学びあい、実践する機運を高める必要があると痛感しています。その為には最近導入して効果的な動画による配信をもっと活用すべきと思います。	ご意見のとおり、「10 重点的に取り組む事項」の「1 会員による自主的な取り組みの促進」にあるように、プロジェクトだけでなく、課題に対して迅速に対応できるチーム制を取り入れ、実践する機運を高めていきたいと考えております。また、「2 ステークホルダー同士の連携・地域外との交流」であるように、「SNSなどの媒体を検討するなど」と修正し、情報発信の仕組みや分かりやすく表現を検討していきます。	2	③
7	北九州ESDアクションプラン2021～2025(案)の全体的な印象として、語句や用語の間違い、意味の通らない文章やアクションプランとして内容がおかしい箇所が数多くあり、パブリックコメントに付するレベルにない文書です。内容を精査し直し、改めてパブリックコメントに付すべきであると考えます。	ご意見として承ります。	3	③

NO	意見の概要	考え方	内容	反映結果
8	<p>p6【気づいた人たちが広がっている】、p8【認知度を一緒に広げていく】、p9【ESDの視点が広がっている】などのように「広がる」という言葉を抽象的に多用しています。適切な表現に置き換えたほうが誤解を与えずに済むのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	3	③